

STUDY ON COVER SYSTEM AND REVEGETATION METHOD
FOR THE PREVENTION OF ACID MINE DRAINAGE IN
OPEN-PIT COAL MINE IN INDONESIA

松本, 親樹

<https://hdl.handle.net/2324/1807015>

出版情報 : 九州大学, 2016, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 : やむを得ない事由により本文ファイル非公開 (3)

| | | | | |
|--------|--|------|-----|-------|
| 氏 名 | 松本 親樹 | | | |
| 論 文 名 | STUDY ON COVER SYSTEM AND REVEGETATION METHOD FOR THE PREVENTION OF ACID MINE DRAINAGE IN OPEN-PIT COAL MINE IN INDONESIA (インドネシアの露天掘り石炭鉱山における酸性坑廃水の抑制を目的とした覆土および再緑化工法に関する研究) | | | |
| 論文調査委員 | 主 査 | 九州大学 | 教授 | 笹木 圭子 |
| | 副 査 | 九州大学 | 教授 | 島田 英樹 |
| | 副 査 | 九州大学 | 准教授 | 笹岡 孝司 |
| | 副 査 | 九州大学 | 准教授 | 宮島 郁夫 |

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、インドネシアの露天掘り石炭鉱山において、既存の覆土工法の問題点を解明した上で、新しい廃石分類方法の提案とそれに基づく廃石堆積場の設計基準を構築し、酸性坑廃水を効果的に抑制できる再緑化工法を提案したものであり、地球資源システム工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものであると認める。